

平成 30 年度決算に係る

定期監査調書

平成 31 年 4 月

東京本部



## 目 次

1 前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
(1) 指摘事項	
(2) 監査意見	
(3) 決算審査意見	
2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1 頁
3 組織及び業務調べ	1 頁
4 職員の定員、現員調べ	1 頁
5 役付職員の調べ	2 頁
6 主な事業に関する調べ	3 頁
7 決算調書（総括表）	14 頁
8 事業別実施状況調べ	14 頁
9 予備費の充用調べ	14 頁
10 繰越関係調べ	14 頁
(1) 継続費逐次繰越調べ	
(2) 繰越明許費調べ	
(3) 事故繰越調べ	
11 収入証紙取扱額調べ	14 頁
12 収入事務処理状況調べ	14 頁
(1) 分担金及び負担金	
(2) 使用料	
(3) 手数料	
(4) 財産収入	
(5) 寄付金	
(6) 諸収入	
(7) 現金の取扱状況	
13 税外収入未済額調べ	15 頁
14 未収金回収促進のための取組状況調べ	15 頁
15 税外収入不納欠損額調べ	15 頁
16 債務負担行為の状況調べ	16 頁
17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	16 頁
(1) 負担金	
(2) 補助金	
(2-2) 補助金（他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの）	
(3) 交付金	
(4) 委託料	
(4-2) 委託料（他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの）	
18 工事請負費調べ	20 頁
18-2 工事請負費調べ（他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの）	20 頁
19 財産に関する調べ	20 頁
(1) 公有財産	
(2) 金券類の受払状況	
(3) 基金	
(4) 債権	
20 財産の貸付け及び使用許可調べ	21 頁
(1) 土地及び建物	

(2) 物品（１品の取得価格が１００万円以上のもの及び寄附受納時の評価額が１００万円以上のもの）

21	借受不動産明細調べ	22 頁
22	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	23 頁
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
23	寄附物件の受納状況調べ	24 頁
24	備品の処分状況調べ	24 頁
25	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	24 頁
	(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	
	(2) 物品の照合	
26	貸付金等状況調べ	24 頁
	(1) 総括表	
	(2) 償還状況	
27	企業誘致の状況	25 頁
28	県内物産の展示、宣伝、紹介の状況	26 頁
29	観光宣伝の状況	31 頁
30	移住定住・職業支援の状況	32 頁
31	県外本部・代表部庁舎に入居している団体等の調べ	33 頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

- (1) 指摘事項 該当なし  
 (2) 監査意見 該当なし  
 (3) 決算審査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況  
 該当なし

3 組織及び業務調べ

課名	係（担当）名	課の主な所掌事務
東京本部	拉致被害者対策調整室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各省その他の国の機関、中央諸機関及び府県中央連絡機関等との連絡に関すること。</li> <li>・ 県行政に必要な情報の収集及び資料の調査に関すること。</li> <li>・ 県内物産に関する宣伝及び紹介に関すること。</li> <li>・ 関東地域等の商況等の調査及び情報連絡に関すること</li> <li>・ 観光の宣伝に関すること。</li> <li>・ 関東地域等の企業の誘致に関すること。</li> <li>・ 県内産業の振興に係る情報収集及び連絡調整に関すること。</li> <li>・ 県内への定住促進等に関すること。</li> <li>・ 鳥取県東京アンテナショップの管理運営及び情報発信に関すること。</li> <li>・ その他知事の特命事項に関すること。</li> </ul>
	総務チーム	
	情報発信チーム	
	販路開拓チーム	
	産業振興・定住支援・県立ハローワークチーム	

4 職員の定員、現員調べ

（平成31年4月1日現在）

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		計		備考
	31.4.1 現在	30.4.1 現在	31.4.1 現在	30.4.1 現在	31.4.1 現在	30.4.1 現在	31.4.1 現在	30.4.1 現在	
定員	15	15	0	0	0	0	15	15	
現員	(8) 22	(8) 21	(0) 2	(0) 2	(0) 0	(0) 0	(8) 24	(8) 23	内閣官房派遣 1 内閣府派遣 1 外務省派遣 1 中小企業庁派遣 1 文化庁派遣 1 日本財団派遣 1 自治体国際化協会派遣 1 地域活性化センター派遣 1
過不足 (△)	7	6	2	2	0	0	9	8	
臨時職員	0	0	0	0	0	0	0	0	
非常勤職員	8	8	0	0	0	0	8	8	一般事務 3 一般事務（育児短時間勤務代替職員） 1 販路開拓マネージャー 1 企業誘致担当参与 1 技術コーディネーター 2

5 役付職員の調べ

(平成31年4月1日現在)

職 名	氏 名	在 職 期 間		備 考
本部長	谷 長 正 彦	0 年	0 月	
副本部長（兼）拉致被害者対策調整室長	高 務 裕 子	0 年	0 月	出 納 員
主 幹	棚 田 一 夫	2 年	0 月	
主 幹	田 中 祥 一	2 年	0 月	
主 幹	高 橋 和 也	2 年	0 月	
主 幹	土 井 直 人	1 年	0 月	
主 幹	田 中 純 一	0 年	0 月	

## 6 主な事業に関する調べ

(単位：千円)

事業名	決算(見込)額	財 源 内 訳		
		国庫支出金	そ の 他	一般財源
首都圏ゆかりメディア等連携	8,400			8,400
鳥取元気プロジェクト	—			
元気づくり総合戦略	—			
ア 目的及び事業の実施状況				
(ア) 目的				
鳥取県にゆかりのあるメディアの関係者(県出身者、県内勤務経験者等)や飲食店などとの人間関係を強化することにより、県政に対する支援・協力体制を整備するとともに、ネットワークを活用した鳥取県PRイベントを開催し、鳥取県をPRする。				
(イ) 事業の実施状況				
事業	内 容			
首都圏でのネットワーク構築・活用	○「鳥取県ゆかりメディアの集い」の開催 日時：平成31年1月31日(木)19時～21時 場所：都市センターホテル 概要：鳥取県勤務歴又は鳥取県出身、鳥取取材経験がある等、鳥取にゆかりのある関東在住の63名のメディアの方々に集まっていただき、鳥取県の観光・物産などの施策についてPRした。			
ネットワークを活用したメディア露出イベント	○伯耆国「大山開山1300年祭」記念東京講演会 日時：平成30年6月21日(木)18時～19時30分 場所：とっとり・おかやま新橋館2階 概要：「大山開山1300年」や大山の歴史や魅力を首都圏で紹介することを目的に、東京鳥取県人会との共催事業として、大山寺観證院清水住職による記念法話、大山もりあガールズによる伯耆国「大山開山1300年祭」PRを実施した。			
	○鳥取県×天然生活「大山開山1300年記念フェア」 日時：平成30年8月9日(木)～21日(火) 場所：とっとり・おかやま新橋館 概要：日々の暮らしを大切にしている女性に好評を得ている生活雑誌「天然生活」と連携し、首都圏在住の方々に向け、大山開山1300年祭を広く周知するとともに、大山地域の「食」「水」「人」など、大山の恵みや魅力を伝え、鳥取への訪問意欲を高めていただくことを目的にフェアを開催した。			
	○とっとりふるさと大使企画の鳥取県魅力発信催事 日時：平成31年2月8日(金)18時～19時30分 場所：とっとり・おかやま新橋館2階 概要：とっとりふるさと大使である上田まりえさん、安田大サーカス団長安田さん、みょーちゃんによる鳥取県PRイベントとして、鳥取県ゆかりの若手芸人による鳥取プレゼン対決等を内容とする「とっとり芸人冬の陣～目指せ！ふるさと大使～」を松竹芸能株式会社との共催で実施した。			

	<p>○ 鳥取県×旅行読売 日野郡ピーアールイベント</p> <p>日時：平成31年2月21日（木）</p> <p>場所：とっとり・おかやま新橋館2階</p> <p>概要：旅行雑誌「旅行読売」との共催で、日野郡3町（日南町、日野町、江府町）の魅力を発信するイベントとして、白谷工房による寄木づくり体験、ひのライブ、日野3町の特産品を使用したオリジナル料理の提供、日野3町による観光ピーアール、クイズ大会などを実施した。</p>	
	<p>○ アンテナショップでのJ-WAVE「STEP ONE」公開収録の実施</p> <p>日時：平成31年2月28日（木）19時～20時</p> <p>場所：とっとり・おかやま新橋館2階</p> <p>概要：ラジオ放送局J-WAVEの人気番組「STEP ONE」の公開収録イベントとして、「MAGICAL MYSTERY TOUR in TOTTORI」（マジカル ミステリー ツアー イン トットリ）と題したトークショーを実施し、鳥取県の魅力を首都圏に向け発信した。また、収録の様子は、3月4～7日の「STEP ONE」内で放送された。</p>	

イ 平成30年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・ 今年のメインテーマである「大山開山1300年祭」のPRにあたっては、ターゲットを首都圏の自然志向の方々とし、その方々を読者とする媒体と連携し、大山の魅力をアピールした。
- また、東京鳥取県人会との共催イベントを実施することで、首都圏の鳥取県出身者の方々にも「大山開山1300年祭」に対する理解を深めていただくとともに、PRにご協力いただくようお願いした。

ウ 成果及び効果

- ・ 「鳥取県ゆかりメディアの集い」の開催を契機に、これまで把握できていなかった鳥取県ゆかりのメディア関係者とのつながりができる等、メディア関係者とのフェイストゥフェイスの関係を築くことができた。
- それをもとに、鳥取県の情報発信に関するアドバイスを受けてそれを地元の関係部署に報告する等、首都圏での情報発信に関するフィードバックに結びついている。

エ 課題

- ・ 鳥取県情報の効果的な発信のため、ネットワークの活用と維持・拡大を更に図る必要がある。



(単位：千円)

事業名	決算(見込)額	財 源 内 訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
首都圏情報発信事業	6,191			6,191
鳥取元気プロジェクト	—			
元気づくり総合戦略	—			

## ア 目的及び事業の実施状況

## (ア) 目的

首都圏における鳥取県の認知度向上と誘客促進を図る。

## 《重点項目》

地方創生(観光誘客、ふるさと納税、移住定住等を含む)、エコツーリズム・スポーツツーリズム、大山開山1300年、日本遺産(三徳山・三朝温泉)、鳥取砂丘コナン空港と米子鬼太郎空港の利用促進、まんが王国ととりのPR

## (イ) 事業の実施状況

事業	内 容
イベントでのPR ※個別資料29(1)参照	県観光連盟や首都圏旅行社と連携し、観光誘客イベント等を実施した。
マスメディアを活用した 情報発信 ※個別資料29(2)参照	首都圏に拠点を置くテレビ、ラジオ、雑誌、新聞、インターネット媒体を通じて旬の鳥取県の情報を発信した。
旅行会社への情報提供 ※個別資料29(3)参照	観光プロモーターと共に旅行会社を訪問し、鳥取県観光に関するニュース、各種資料、旬の情報を提供し、旅行商品造成の働きかけを実施した。

## イ 平成30年度事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・鳥取県の情報発信拠点として「とっとり・おかやま新橋館」を活用したPRを行うとともに、単なるイベント実施では無くマスコミ露出やSNSでの拡散が図られるよう工夫して実施した。
- ・テレビ、ラジオ、雑誌、新聞、インターネットなどそれぞれの媒体の特色を活かした効果的な広報活動(速報性や対象者の絞り込みが求められる情報はインターネット媒体、民工藝など深く掘り下げる内容は雑誌といった使い分け)を行った。

## ウ 成果及び効果

- ・本県の観光・県産品の情報を各種メディア等を通じて発信したことで、平成30年度鳥取県に関するイメージ調査において、鳥取県に行ってみたいと思う割合が全国の中で首都圏が一番少ないものの、2017年の69.0%から2018年の70.5%と向上している。
- ・本庁の観光部門とも連携して首都圏でのPRを進め、航空便の搭乗率は、鳥取—羽田において平成29年度の66.6%から平成30年度の69.4%、米子—羽田において平成29年度の72.4%から平成30年度の78.0%と増加となっている。

## エ 課 題

- ・首都圏での全国の自治体によるPRが本格化しており情報発信競争が激しくなっている中、観光と物産、移住定住などを連携させた、さらなる効果的な情報発信を実施していく必要がある。
- ・本年のラグビーワールドカップ、2020年のオリンピックに向けたインバウンド対策が重要な課題となって来ているため、インバウンドを意識したイベントや情報発信に積極的に取り組む必要がある。

(単位：千円)

事業名	決算(見込)額	財 源 内 訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
首都圏発！Tottoriへ行こう東京オリ・パラ誘客促進事業	3,500			3,500
鳥取元気プロジェクト	—			
元気づくり総合戦略	1	豊かな自然でのびのび鳥取らしく生きる ～鳥取+ism (1) 観光・交流 (2) 外国人が憧れる鳥取		

## ア 目的及び事業の実施状況

## (ア) 目的

首都圏駐在の外国プレスや外国人共同体の核となる人物（キーパーソン）を招へいし、その訴求力により国内外の外国人に対し本県の魅力を発信し、本県への誘客を促進する。

## (イ) 事業の実施状況

事業 [実施時期]	内 容
在京外国プレスツアー[8月]	首都圏在住の外国メディア関係者11名を鳥取県西部に招へいし、伯耆国「大山開山1300年」祭への取材を中心に、外国人目線での鳥取県の魅力発掘や鳥取県の取組の国内外への情報発信を行った。
メディア取材支援[11月]	首都圏に拠点を置く在日外国人向けの英字情報メディアと連携し、県内取材の支援を実施。

## イ 平成30年度事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・東京オリンピック・パラリンピックを間近に控え世界から注目を集める国際都市「東京」において、「外国人目線」での情報発信を強化することとし、外国人自身の言葉で発信できる媒体や手法を選択した。
- ・首都圏在住外国人の中でも大使館、報道機関など発信力や影響力が大きい外国人との関係構築に取り組み、外国プレスツアーに参加したメディアへのフォローアップを行い、特に韓国メディアへは先方の要請もあり、知事との意見交換会などを行った。

## ウ 成果及び効果

- ・首都圏在住の外国人に着目することで、外国プレスツアーでは韓国のSBSテレビなどを始め9媒体14件、世界5カ国・地域における報道されるなど、国内外に向けて費用対効果の高い情報発信を行うことができた。
- ・外国メディアに鳥取県の認知が高まったことで、ニュース記事やメディアの公式SNS等で掲載された。
- ・外国人宿泊者数は、平成29年計140,530人であったが、平成30年は11月末の時点で165,140人と本年の韓国、香港との国際定期便の増便などの影響もあり、前年から大きく増加した。
- ・東京本部が3年間にわたって県内取材等を委託してきた、ジープラスメディア社が運営する国内最大級の外国人向け日本情報サイト「ガイジンポット」が発表した「2019年に外国人が訪れるべき日本の観光地ランキング」で鳥取県が第1位となるなど大きな注目を集めることができた。
- ・また、旅行予約サービス「楽天トラベル」が「2018年訪日旅行（インバウンド）人気上昇都道府県ランキング」を発表し、鳥取県が前年同期比伸び率第1位となった。
- ・宿泊旅行統計調査（観光庁）によると、鳥取県の外国人宿泊者数は本事業を行う前の平成27年に比べ、平成30年の全体の伸び数157%に比べ、欧米豪の伸び率が177%となっており、欧米豪に注力してきた本事業の実績を上げることができた。

## エ 課 題

- ・東京オリンピック・パラリンピックに向けて世界から注目を集める国際都市「東京」において、国内外に発信力や影響力を持つ外国人とのネットワーク形成を強化する必要がある。

(単位：千円)

事業名	決算(見込)額	財 源 内 訳		
		国庫支出金	そ の 他	一般財源
首都圏におけるアンテナショップの運営	121,189		13,611	107,578
鳥取元気プロジェクト	—			
元気づくり総合戦略	—			

## ア 目的及び事業の実施状況

## (ア) 目的

鳥取県と岡山県が共同でアンテナショップを設置し、両県が連携することによる相乗効果で、首都圏における情報発信、販路開拓等の一層の推進を図る。

## (イ) 事業の実施状況

## 【共同アンテナショップの運営状況】

## a 開館日

平成26年9月28日

## b 物販店舗及び飲食店舗の運営

株式会社稲田屋本店に運営を委託し、鳥取・岡山両県の特産品等約1,600品目を取り扱うとともに両県の食材を使った料理を提供した。

## c 観光・移住コーナーの運営

鳥取・岡山両県の観光、移住等に関するパンフレットを配架するとともに、スタッフを配置（鳥取県2人、岡山県2人）し対面での対応を行うことにより、更なる移住促進・観光誘客を図った。

## d 催事スペース等の運営

2階に催事スペース、1階にプロモーションゾーンを設け、県内事業者に対し県産品の展示・試食販売等を行う機会の提供、首都圏在住者に対し移住に関する説明・相談会の開催等を行った。

また、2階にビジネスセンターを設置し、県内事業者が首都圏における情報収集や販路開拓をする拠点を提供した。

## 【平成30年度実績（平成30年4月1日～平成31年1月31日）】

## a 入館者数 417,217人（前年度同期実績：423,760人）

## b 売上金額

店舗合計 320,724千円（前年度同期実績：295,541千円）

物販店舗 237,943千円（前年度同期実績：222,279千円）

飲食店舗 82,781千円（前年度同期実績：73,262千円）

## c 催事スペース等の利用日数及び主なイベント

<利用日数（平成30年4月1日～平成31年1月31日）>

区 分	利用日数	うち鳥取県関連
プロモーションゾーン(1階)	187日	79日
催事スペース(2階)	207日	95日

## &lt;主なイベント&gt;

## ◆鳥取県単独の情報発信

催事名	開催期間	実施概要
星を探しにとりおかへGO（星取県イベント）	4月28日（土） ～5月6日（日）	星空の綺麗な鳥取県をPRするため、さじアストロパークの工作キットを使ったワークショップの開催や星をモチーフにしたメニューが楽しめるカフェ等を実施した。
鳥取県産すいかまつり	6月8日（金） ～7月1日（日）	・鳥取県が誇る4品種の大栄すいか、倉吉すいか、がぶりこ、極実すいかの店頭販売を実施した。
鳥取すいかカクテル教室	6月24日（日）	大栄すいかを使ったカクテルづくりと大栄すいかを使ったおつまみで楽しむ教室を開催した。

次ページに続く

(承前)

鳥取県産二十世紀梨フェア	8月23日(木) ～9月4日(火)	・二十世紀梨、新甘泉、なつひめの3品種と二十世紀梨を使ったお菓子、ジュース等を店頭販売した。
鳥取梨料理教室	9月2日(日)	鳥取の梨について学び、鳥取の梨を使った料理を作って楽しむ教室を開催した。
鳥取県境港産紅ずわい蟹フェア	10月1日(月) ～14日(日)	・水揚げ量日本一の鳥取県産紅ずわい蟹を使った生春巻きやクリームコロッケ等のメニューを提供した。

◆鳥取県と岡山県が共同で実施したイベント

催事名 (参加者数)	開催期間	実施概要
中国四国アンテナショップ復興キャンペーン	9月1日(土) ～30日(日)	・平成30年7月の西日本豪雨被害からの早期復興に向けて、中国四国9県のアンテナショップが手を取り合い、一定額以上のお買物で、「岡山、広島、愛媛への旅行券」、「お買物券」等が抽選で当たるイベントを実施した。
とっとり・おかやま新橋館開館4周年記念イベント	9月6日(木) ～10月8日(月)	・開館4周年を記念し、人気商品を39円、390円、3,900円等の特別価格(サンキュー価格)での販売、梨と白桃をミックスした期間限定のソフトクリームの提供、梨とぶどうのパフェの提供等、両県の特徴を活かした様々なイベントを実施した。
とっとり・おかやまのジビエ	1月13日(日) ～2月28日(木)	・鳥取の猪肉を使ったイノシシベーコン、岡山の鹿肉を使った鹿肉のローストを期間限定で提供した。

d 観光・移住コーナーにおける相談件数(平成30年4月1日～平成31年1月31日)

1, 082件(うち鳥取県関連 688件)

e ビジネスセンター入居者数

8社8ブース(うち鳥取県 4社4ブース)

イ 平成30年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

○平成30年度末に入居建物の賃貸借契約の期限が到来するため、昨年度(平成29年度)から引き続き首都圏アンテナショップの実績の評価を踏まえた共同運営による事業継続について岡山県と検討するとともに、適切な賃貸借契約の締結となるよう交渉を行った。

○併せて、同時期(平成30年度末)に首都圏アンテナショップの運営事業者に係る運営業務委託契約についても期限が到来するため、次期運営事業者のあり方等を改めて検討し、適切な運営が可能な事業者を公募により選定した。

○現在の首都圏アンテナショップについては、本県の特産品に直接触れて味わっていただくことを強化することとし、「鳥取すいかカクテル教室」、「鳥取県産新米食べ比べ教室」など、ユニークな企画を実施した。

○現在の良好な実績を引き継ぎ、首都圏アンテナショップとしての情報発信及び販路開拓機能のより一層の強化を踏まえたリニューアルについて、岡山県と検討を重ねながら準備を進めた。

ウ 成果及び効果

○入館者に対し、観光や物産などを直接PRすることができた。

また、様々なメディアに取り上げられ、両県のPRをすることができた。

※個別様式参照

○首都圏アンテナショップの定期建物賃貸借契約の更新については、不動産管理者である(株)東急コミュニティー(施設所有者の東急不動産(株)の子会社)に対して岡山県と一緒に交渉を行い、2020年東京オリンピック、パラリンピック開催等で上昇傾向の不動産市場にもかかわらず、賃貸借の内容及び賃貸借料は現状維持という条件で賃貸借契約を締結(平成30年9月28日)した。

- 物販店舗にはフジサンケイグループの一員でサービスエリアや美術館で物販店舗等の運営を行っている（株）フジランド、飲食店舗には現在の運営事業者である（株）稲田屋本店が選定され、4月下旬のリニューアルオープンに向けて鋭意準備を進めている。
- 2県が共同運営している強みを生かし、両県の特産品である梨と桃をコラボした「ももてなしソフトクリーム」、梨とぶどうをコラボした「梨とぶどうのパフェ」といったヒット商品であるとか、鳥取県の小豆雑煮、岡山県のぶり雑煮を紹介した「お正月フェア」や鳥取県の紅ずわい蟹、岡山県の虫明産牡蠣を食材にした「鳥取県境港産紅ずわい蟹&岡山県虫明産牡蠣フェア」など両県の特徴を活かしたイベントによる情報発信で、相乗的に両県の知名度向上が図られた。
- 現在の運営事業者の業務実績により、入館者の時期的な波の抑制や新規入館者の獲得が実現し、入館者が年間50万人程度という高いレベルで推移した。

#### エ 課 題

- リニューアルオープンを契機に、現在の売れ筋商品を引き継ぎながら新たな商品の発掘や両県の食材を生かしたアピール力の高い新たなメニューの提供などにより、さらなる販路開拓と情報発信の機能強化を図り、首都圏のアンテナショップとしての発展を目指す。

(単位：千円)

事業名	決算(見込)額	財 源 内 訳		
		国庫支出金	そ の 他	一般財源
首都圏における販路開拓推進	9,843		11	9,832
鳥取元気プロジェクト	—			
元気づくり総合戦略	—			

## ア 目的及び事業の実施状況

### (ア) 目的

首都圏における県産品（農林水産物、加工食品等）の認知度の向上を図るとともに、百貨店、量販店等への販路を開拓する。

### (イ) 事業の実施状況 ※個別様式参照

#### a 販路開拓マネージャーの配置

販路開拓のエキスパートとして首都圏の高質・こだわりスーパーマーケット、百貨店、食品専門店、通信販売などのバイヤーに対して県産品の取引の定番化を働きかける「販路開拓マネージャー」を1名配置した。

#### b 量販店への県産農林水産物の販路開拓

首都圏の高質スーパーマーケット「いなげや」で、「すいか」と「梨」について、幟やチラシ等の販促物を貸与し販売促進支援を行った。（今年度で3年目）

商品名	品 種
すいか	極実すいか、倉吉すいか
梨	なつひめ、新甘泉、二十世紀梨、秋栄

また、すいか、梨については、キャラバン隊を編成し首都圏メディアへPR訪問を行った。

#### c 量販店や百貨店への県産加工食品の販路開拓

高質スーパーマーケット、セレクトショップ、百貨店等のバイヤーを鳥取県へ招聘し県内事業者との商談をアレンジし、県産品のフェアや特集の開催の実現に結びつけ、最終的には定番商品を目指して継続的に支援を行った。

#### d 百貨店等での物産フェア等の開催

百貨店や量販店における県産品のPRや定番化等を目的とした物産フェアを開催した。

開催店舗名（期間中延べ来店者数）	開催期間	出店数
伊勢丹浦和店（21,000人）	6月27日（水）～7月3日（火）	7社
三徳 34店舗（102,000人）	8月19日（土）～21日（火）	16社
スーパーサカガミ 6店舗（18,000人）	8月24日（金）～26日（日）	16社
三越銀座店（70,000人）	8月29日（水）～9月4日（火）	9社
横浜高島屋（56,000人）	8月29日（水）～9月4日（火）	13社
伊勢丹新宿店（140,000人）	9月5日（水）～18日（火）	11社
よしや 12店舗（48,000人）	10月27日（土）～30日（火）	33社
伊勢丹相模原店（56,000人）	11月7日（水）～13日（火）	5社
スズキヤ 12店舗（36,000人）	11月21日（水）～23日（金）	12社
三徳 34店舗（136,000人）	1月19日（土）～22日（火）	15社
よしや 12店舗（336,000人）	2月1日（金）～28日（木）	39社
三浦屋 11店舗（55,000人）	3月14日（木）～18日（月）	12社

#### e 高級飲食店等への販路開拓

高級冷凍フレンチ食品のアンテナショップ的レストラン、高級創作中華料理店に対して、県産食材の紹介、情報発信経費への支援等を行って鳥取フェアを開催した。

イ 平成30年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- 商品取引の権限を持つ高質スーパーマーケット、セレクトショップ、百貨店等のバイヤーと顔の見える関係性の構築を図るため、適時、バイヤーを県内事業者との商談会や県内事業者への訪問などのため招聘した。
- 県産食品の定番化をさらに推進するため、量販店等で県産食品を集中的に販売・PRする鳥取県フェアを開催した。

ウ 成果及び効果

- 県産特産品のすいか（極実すいか、倉吉すいか）、梨（なつひめ、新甘泉、二十世紀梨、秋栄）について、高質スーパーマーケット（株）いなげやでPR販売を行い好調な販売実績により、来年度も引き続き実施することとなった。
- 東京本部が関わって取引まで至った商品数は、延べ375品目で、昨年同期の104品目と比較すると3倍以上に伸びた。

取引企業と定番化商品の実績

企業名（店舗数）	商品取引事業者数・商品数と主な定番商品
（株）よしや（12店舗）	41社・104品目：白ねぎ酢、大山ハム、ハタハタ丸干し等
（株）日本百貨店（7店舗）	21社・51品目：ナッツの蜂蜜漬け、あご入り鰹ふりだし等
（株）ピーワット（1店舗）	18社・48品目：ねぎみそごぼう、たんぽぽコーヒー等
（株）大寿（5店舗）	17社・33品目：ベルギーワッフル各種、かにみそバーニャカウダー等
（株）スズキヤ（11店舗）	17社・31品目：ナッツの蜂蜜漬け、わさびオイル等
（株）サカガミ（8店舗）	14社・35品目：ジャンボエリンギイ、二十世紀梨等
（株）三浦屋（11店舗）	12社・24品目：白バラ牛乳、スティックケーキ等
（株）ルクサ（ネット販売）	9社・24品目：ぷちころ柿、にんにく卵黄ふりかけ等
（株）東急百貨店（2店舗）	2社・12品目：大山ハム各種、ナッツの蜂蜜漬け等
（株）アスクル（ネット販売）	2社・4品目：あご入り鰹ふりだし、桑の葉茶等
（株）いなげや（138店舗）	1社・4品目：らっきょう、すいか、梨等
（株）サザビリー（3店舗）	1社・2品目：ねぎ酢、ねぎポン酢
（株）三越伊勢丹 エムアイフードサービス（20店舗）	1社・1品目：あご入り鰹ふりだし
（株）京北スーパー（8店舗）	1社・1品目：ごぼう茶
（株）もへじ（400店舗）	1社・1品目：麴漬け（するめいか）

エ 課題

- 今後においては、首都圏バイヤーが求める商品や県内事業者の掘り起こし及び首都圏バイヤーと県内事業者を結び付ける取組を強化し、定番化する県産品のより一層の拡大を目指す。

事業名	決算(見込)額	財 源 内 訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
移住定住・就業支援の取組	2,086			2,086
鳥取元気プロジェクト	4 柱(人、産業、まち、改革と絆) (3) まちを元気に4年間でIJUターン4千人達成プロジェクト			
元気づくり総合戦略	3 幸せを感じながら鳥取の時を楽しむ ～鳥取+rhythm～ (1) 移住・定住 (2) 「住みたい」・「帰りたい」鳥取県			

## ア 目的及び事業の実施状況

## (ア) 目的

本県へのIJUターン就職や移住定住について、雇用政策課、県立鳥取ハローワーク、とっとり暮らし支援課、(公財)ふるさと鳥取県定住機構と連携しながら、相談対応や調整斡旋、情報発信を行い、首都圏からの移住定住者の増加や、県内企業が必要としている人材の確保を図る。

また、本県からの進学者が多い大学を中心に、大学や学生等との連携事業を実施し、首都圏の大学に在学する学生の本県へのIJUターン就職・移住定住の促進を図る。

## (イ) 事業の実施状況

## a 鳥取県立東京ハローワークの設置・運営等

- ・東京本部執務室内に「鳥取県立東京ハローワーク」を平成29年7月に開設し、求職者への相談対応や県内企業とのマッチングを実施したほか、各種フェアや相談会に出展して求職者の掘り起こしを行い、IJUターン就職・県内への移住定住に係る支援を行った。
- ・併せて、(公財)ふるさと鳥取県定住機構と連携し、鳥取県への移住定住に係る相談対応や情報発信等を行った。

## b 首都圏の大学等との連携

- ・首都圏の大学に在学する学生の本県へのIJUターン就職・移住定住を促進するため、大学に働きかけを行い、参加可能な大学については学内の就職相談会等に参加して学生の相談対応等を行った。

## ■実施大学数 12大学

- ・本県からの進学者数が多く、IJUターン就職支援等に積極的な2大学と就職支援協定を締結し、学生のIJUターン就職支援を具体的に進めていくための環境整備を行った。

## ■神奈川大学 H30.9.28 就職支援協定締結

## ■創価大学、創価女子短期大学 H30.11.1 就職支援協定締結

## ■日本大学 H30.3.4 就職支援協定締結

- ・首都圏の主要大学の中で県出身学生が多い早稲田大学の学生県人会と連携し、学園祭で鳥取ブースを出展し、本県特産品の販売等により鳥取県のPRを行った。(H30.10.21 早稲田大学稲門祭、H30.11.3・4 早稲田大学祭)
- ・鳥取県学生寮と連携し、寮生に対して就職活動の初期アプローチに必要な知識・情報を提供する「就活セミナー」を開催し、併せてUターン就職の良さについても提示して、早い段階からUターン就職を意識付けた。

■清和寮(女子寮)：H30.10.28 実施、30名参加

■明倫館(男子寮)：H30.11.18 実施、45名参加

## &lt;参加学生の声&gt;

○東京での就職ばかり考えていたが、今日話を聞き、鳥取での就職も考えようと思った。

○今、東京と鳥取のどちらで働くか悩んでいるので、改めて考えさせてもらえる良い機会だった。

- ・首都圏の大学生を対象とした鳥取県内企業体験交流事業(とっとりワクワク(Work Work)飛行機ツアー)を実施し、県内企業等5社を訪問するとともに、企業フェア(80社が出展)にも参加し、県内就職への意識醸成を図った。

## ■参加学生数 20名

## &lt;参加学生の声&gt;

○これまで特に鳥取の企業を見る機会は無かったが魅力ある企業を知ることができた。

○東京の大手を蹴って地元企業に勤めた方の話は、これからどちらの道に進むか悩んでいる自分にとって考えるきっかけになった。

○東京就職しか考えていなかったけど、少しは地元にもUターンすることも視野に入った。

## c 移住定住への取組

- ・(公財)ふるさと鳥取県定住機構と協力し、毎月1回「移住休日相談会」及び「平日ナイター相談会」を行った。



## イ 平成30年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

## (ア) 県立東京ハローワークの周知

- ・鳥取県立東京ハローワークの設置を、首都圏で転職や移住を考える方に周知するため、可能な限り多くのイベント等に参加し、相談や情報提供をはじめとした支援を行っていることをPRするなど、「打って出るハローワーク」の取組に努めた。

※ 主なイベントへの参画：22回

休日相談会・ナイター相談会での対応：23回

大学での相談会等への参画：17回

## (イ) 転職・移住フェアへの新規出展

- ・鳥取県での就職や移住を考える方の裾野を広げるため、転職希望者への発信力や信用力のある大手転職サイト転職フェアに出展（3回）し、転職を考えておられる方の中で、鳥取県も選択肢に考えていただける方の掘り起こし、鳥取県へのI・J・Uターン就職につなげていく取組を行った。
- ・県立ハローワーク事業として、移住に関するフェアにも新規に出展（2回）し、移住先を決めるまでは仕事探しになかなか意識が向かない来場者に対し、移住と就職の両面からアプローチした。
- ・フェア終了後も、間をおかないでサンクスメールや県立ハローワークへの登録依頼メール等の送信によるコンタクトを行い、その後もメールや電話等でフォローし具体的な個別相談につなげるよう努めた。

## ウ 成果及び効果

- ・県立ハローワークでは、11名の就職（Iターン2名、Uターン9名）が決定した。
- ・移住定住関係では、24組（Iターン10組、Uターン14組）の移住が決定した。

(件)

区 分	相談件数	左の内訳			実 績
		来所	訪問等	電話等	
県立東京ハローワーク	1,990(1,103)	23(42)	521(355)	1,446(706)	12(6)
(公財)ふるさと鳥取県定住機構	704(772)	85(56)	178(136)	441(580)	24(22)

※ ( ) は29年度の年間実績。なお、県立東京ハローワークは平成29年7月開設。

## エ 課 題

- ・県立東京ハローワークの設置場所は、永田町の官庁ビル10階にある東京本部執務室内であり、来所者は非常に少ないことから、相談者にとって利便性が高く敷居の低い場所、相談者にとって行きやすい日時に開所可能な場所への移転を検討する必要がある。このため、平成31年4月中にアンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」内に移転する予定。
- ・首都圏の各大学には本県出身学生が少なく、就職セミナー等への参加者がなかなか集まらない実情がある。  
このため、平成31年3月に首都圏へ進学する高校生を対象とした交流会を県内で開催し、関係作りを行い、進学後には東京で「首都圏学生の集い」を開催して学生とのネットワークを構築し、Uターンの促進を図る予定。

- 7 決算調書 別途提出
- 8 事業別実施状況調べ 別途提出
- 9 予備費の充用調べ 別途提出
- 10 繰越関係調べ 別途提出
- 11 収入証紙取扱額調べ 該当なし
- 12 収入事務処理状況調べ
- (1) 分担金及び負担金 該当なし
- (2) 使用料 該当なし
- (3) 手数料 該当なし
- (4) 財産収入 該当なし
- (5) 寄付金

(単位：円)

事業名	予算額	収入済額	寄付者	寄付の目的	備考
教育総務費寄付金		10,000	個人1	ふるさと納税	鳥取県こども未来基金
一般寄付金		420,000	個人3	ふるさと納税	
合 計		430,000			

## (6) 諸収入

(単位：円)

収 入 科 目			件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備 考
目	節	細 節							
雑 入	雑 入	光 熱 水 費	20	54,710	46,490	0	8,220	転 貸 借 契 約 書	
		事務所転貸借料	5	846,780	846,780	0	0	転 貸 借 契 約 書	
		納 付 金	20	7,921,106	7,921,106	0	0	鳥 取 県 及 び 岡 山 県 による 共同 アンテナショップの開設に関する協定	
		催 事 利 用 料	1	4,209,430	4,209,430	0	0	鳥 取 県 ・ 岡 山 県 共同 アンテナショップ運営協議会事務局規程	アンテナ 催 事 利 用 料
		利 子	1	1	1	0	0	交 際 費 の 資 金 前 渡 経 理 事 務 処 理 規 程	交 際 費 利 子
	計（節）		47	13,032,027	13,023,807	0	8,220		
目 計				13,032,027	13,023,807	0	8,220		
合 計									

## (7) 現金の取扱状況

## ア 現金取扱状況

収入科目（節）	収入済額（円）	件数（件）	備 考
寄 付 金	430,000	4	ふるさと納税
合 計	430,000	4	

イ つり銭の状況 該当なし

## 1 3 税外収入未済額調べ

(単位：円)

区 分  収入科目			過 年 度 分							現 年 度 分			収入未済額 計 A + B	未 収 理 由
			前年度 以前か らの繰 越	左のう ちの収 入済額	不納欠 損額	収 入 未済額  A	収入未済額の調定年度内訳			調定額	収 入 済 額	収 入 未済額  B		
							27年度 以前	28年度	29年度					
目	節	細節												
雑 入	雑 入	光 熱 水 費	0	0	0	0	0	0	0	54,710	46,490	8,220	8,220	払込×切がまだ のため
目 計										54,710	46,490	8,220	8,220	
合 計										54,710	46,490	8,220	8,220	

1 4 未収金回収促進のための取組状況調べ 該当なし

1 5 税外収入不納欠損額調べ 該当なし

16 債務負担行為の状況調べ

(単位：円)

事業名	種別	設定状況			当該事業の契 約額等	執行（支出）状況						備考
		議 決 (補正・当初の別)	期 間	限 度 額		設定年度の 執行額 A	債 務 負 担 行 為 の 期 間				合 計  A + B	
							29年度までの 執行額	30年度 執行額	31年度以降の 執行予定額	計 B		
首都圏アンテナショップ・ビジネスセンター運営事業	借上料	平成25年12月	H26～H30	508,000,000	495,177,314	0	412,144,826	83,032,488	0	495,177,314	495,177,314	
合 計				508,000,000	495,177,314	0	412,144,826	83,032,488	0	495,177,314	495,177,314	

17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

(単位：円)

予算科目 (目)	予算額	区分	負担金の名称	支 出 先	負担率	支出年月日	支 出 金 額	支出の根拠法令名等 (規約、要領等を含む)	備 考
(県外事務所費) 新規以外のもの							545,216		
目 計							545,216		
(商業振興費) 新規以外のもの							13,928,000		
目 計							13,928,000		
合 計							14,473,216		

## (2) 補助金

予算科目(商業振興費)

① 国 補 分 該当なし

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交 付 先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備 考
				交付申請 年 月 日	完 了 年月日	検 査 年月日	概算 精算 の 別	支 出 年月日	金 額	
事業の内容			補 助 率 及 び 補 助 金 額	交付決定 年 月 日	実績報告 年月日	審査・現 地調査 年月日				
アンテナショッ プ催事出展支援 金 (H30年度)	(株)大山 レーヴ外 30件	直	1,897,500				精算	H30.5 .30外	1,897,500	新規 文書 ID 18-00 05402 7外
				H30.4.17外						
首都圏で県産品 の販路開拓を目 指す県内零細事 業者によるアン テナショップで の試食販売等を 促進するため、 旅費等相当額を 支援するもの。			(補助率: ) 1,897,500	H30.5.21外						
県 分 計									1,897,500	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記載する場合の( )書きは補助金相当額である。									

(2-2) 補助金(他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの) 該当なし

(3) 交付金 該当なし

## (4) 委託料

(単位：円)

予 算 科 目 (目)	国補 単県 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当 初 契 約			入札等 年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完 了 年 月 日  履 行 検 査 年 月 日	支 出 の 状 況			備 考
				予定価格	(契 約 年 月 日) 契 約 額	契 約 期 間			支出 区分	支 出 年月日	金 額	
				変 更 契 約 ( 最 終 )								
					(契 約 年 月 日) 契 約 額	契 約 期 間	契 約 形 態					
県 外 事 務 所 費	単 県	平 成 3 0 年 度 在 京 外 国 プレ ス ツ アー 業 務 委 託	公 益 財 団 法 人 フォーリ ン ・ プレ ス セ ン ター	2, 829, 000	(H30.7.9) 2, 821, 960	H30.7.9～ H30.10.31	H30.6.29 ( 免 除 )	H30.10.3	精	H30.10 .24	2, 724, 471	18-00097265 特定の者で なければ納 入すること ができない ため
					(H30.7.23) 2, 945, 460		随	H31.10.9				
上記の外、契約 額が250万円未 満のもの											3, 479, 053	
目 計											6, 203, 524	
商 業 振 興 費	単 県	県 産 品 等 情 報 発 信 強 化 業 務 委 託	( 株 ) 稲 田 屋 本 店	2, 200, 000	(H30.7.18) 2, 200, 000	30.7.18 ～ 31.3.15	30.7.6 ( 免 除 )					18-00105721
							随					
上記の外、契約 額が250万円未 満のもの											562, 365	
目 計											562, 365	
合 計											6, 765, 889	

## (4-2) 委託料 (他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの)

(単位: 円)

予 算 科 目 (目)	国補 単県 の別	委託料の名称	委託契約 の 相手方	当 初 契 約			入札等 年月日 (契約保証金納 付 等年月日)	完 了 年 月 日  履行検査 年 月 日	支 出 の 状 況			備 考
				予定価格	(契約年月日) 契 約 額	契 約 期 間			支出 区分	支 出 年月日	金 額	
				変 更 契 約 ( 最 終 )			契約形態					
					(契約年月日) 契 約 額	契 約 期 間						
農 業 総 務 費	単 県	アンテナショ ップを活用し た鳥取県産農 林水産物PR 業務委託	(株) 稲 田屋本店	1,490,400	(30.5.2) 1,490,400	30. 5.2～ 31.3.31	H30. 5. 1 (免除)		精			18-00034992
							随					
目 計											0	
観 光 費	単 県	「天然生活 8 月号（平成30 年6月20日 発売号）」タイ アップ記事の 制作および掲 載業務委託	株式会 社 地 球 丸	1,944,000	(30.5. 24) 1,944,000	30. 5. 24～3 0. 6. 29	30. 5. 16 (免除)	H30. 6. 29	精	H30. 8. 30	1,944,000	18-00060412
							随	H30. 7. 6				
観光費	単 県	「ひととき 8 月号（平成30 年7月20日 発売号）」タイ アップ記事の 制作および掲 載業務委託	株式会 社 ウ ェ ッ ジ	1,500,000	(H30. 5. 31) 1,500,000	H30. 5. 31～ H31. 7. 31	H30. 5. 24 (免除)	H30. 7. 31	精	H30. 8. 30	1,500,000	18-00066653
							随	H30. 7. 31				
上記の外、契 約額が250万 円未満のもの											5,316,840	
目 計											8,760,840	
合 計											8,760,840	

- 18 工事請負費調べ 該当なし
- 18-2 工事請負費調べ（他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの） 該当なし
- 19 財産に関する調べ
- (1) 公有財産
- ア 土地 該当なし
- イ 建物 該当なし
- ウ 山林 該当なし
- エ 不動産売却等 該当なし
- オ 財産の交換 該当なし
- カ 動産（船舶、浮標、浮桟橋、浮ドック、航空機） 該当なし
- キ 物権 該当なし
- ク 無体財産権（特許権、著作権、商標権、実用新案権等）
- (ア) 異動状況 該当なし
- (イ) 出願及び登録の状況 該当なし
- (ウ) 活用の状況 該当なし
- ケ 有価証券 該当なし
- コ 出資による権利

（平成31年1月31日現在）

区 分	前年度末 （数量、金額）	本 年 度 中		本年度末 （数量、金額）	法 人 名	備 考
		増	減			
出損金 （都道府県会館設立に係るもの）	709,000,000円	0円	0円	709,000,000円	（公財）都道府県センター	H6:200,000,000円 H7:290,000,000円 H8:219,000,000円
合 計	709,000,000円	0円	0円	709,000,000円		

- (2) 金券類の受払状況
- ア 金券の受払状況

（平成31年1月31日現在）

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		受 入 額	払 出 額		
郵便切手及び郵便はがき	18,976 円	1,072円	1,130円	18,918 円	
合 計	18,976円	1,072円	1,130円	18,918円	



イ タクシーチケットの受払状況

(平成31年1月31日現在)

前年度末未使用枚数	本 年 度 中		本年度末未使用枚数
	購 入 枚 数	使用枚数及び金額	
378枚	0枚	161枚	217枚
		280,720円	

(3) 基 金 該当なし

(4) 債 権

(平成31年1月31日現在)

債権の名称	前 年 度 末		本 年 度 中				本 年 度 末		備 考
			増		減				
	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	
鳥取県岡山県共同アンテナショップ賃貸借に係る敷金	76,881,936円	1件					76,881,936円	1件	
合 計	76,881,936円						76,881,936円	1件	

20 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物

ア 土 地 該当なし

イ 建 物 該当なし

(2) 物品 (1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受納時の評価額が100万円以上のもの) 該当なし

## 2 1 借受不動産明細調べ

区分	種別	借受（使用） 目的	所在地	数量又 は面積	契 約 の 状 況				借受先	備 考
					契約書 の有無	借受期間	借料（円）		住 所 氏 名	
							単価	本年度の借料		
建 物	鉄筋16階建 地上10階	東京本部 事務室	東京都千代田区 平河町2-6-3	245.7㎡	有	H30.4.1 ～ H31.3.31	月額 1,050,808	12,609,696	東京都千代田区平河 町2-6-3 （公財） 都道府県センター 理事長 上田清司	転貸しの状 況は下記の とおり
建 物	鉄筋11階建 地上1階、 2階	アンテナ ショップ	東京都港区新橋 1-11-7	2階 587.34㎡ 1階 354.01㎡ 計 941.35㎡	有	H26.4.1 ～ H31.3.31	月額 6,919,374	83,032,488	東京都渋谷区道玄坂 1-22-2 東急不動産（株） 執行役員本部長 岡 田 正志	
合計								95,642,184		

所在地	数量 又は面積	貸付（使用許可） 期間	貸付（使用）料（円）		貸付（使用許可）先	備考
			単価	本年度の貸付	住所・氏名	
東京都千代田区平河町2-6-3	3.3㎡	H30.4.1～H31.3.31	年額 169,356	169,356	鳥取県鳥取市湖山町南4-101 国立大学法人鳥取大学 学長 豊島 良太	
東京都千代田区平河町2-6-3	3.3㎡	H30.4.1～H31.3.31	年額 169,356	169,356	鳥取県鳥取市相生町4丁目411 公益社団法人鳥取県観光連盟会長 中島 守	
東京都千代田区平河町2-6-3	3.3㎡	H30.4.1～H31.3.31	年額 169,356	169,356	鳥取県鳥取市若葉台南7-5-1 公益財団法人鳥取県産業振興機構代表理事理事長 中山 孝一	
東京都千代田区平河町2-6-3	3.3㎡	H30.4.1～H31.3.31	年額 169,356	169,356	鳥取県鳥取市西町2-311 一般財団法人鳥取開発公社 理事長 羽場 恭一	
東京都千代田区平河町2-6-3	3.3㎡	H30.4.1～H31.3.31	年額 169,356	169,356	鳥取県鳥取市末広温泉町160 一般社団法人鳥取県物産協会 会長 小谷 治郎平	

2 2 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ

(1) 職員住宅  
ア 管理状況

(平成 3 1 年 1 月 3 1 日現在)

宿 舎 名	所 在 地	戸 数	入居戸数	貸付料 (月額)	
				宿 舎	駐 車 場
地 財 ハイム	東 京 都 豊 島 区 千 川 2-8-8	1 戸	1 戸	47, 200 円	—
プレールドゥーク桜台	東 京 都 練 馬 区 桜 台 2-39-11	7 戸	7 戸	36, 100 ~ 36, 300 円	—
レヴィーガ練馬北町	練 馬 区 北 町 3-10-8	6 戸	6 戸	36, 300 ~ 38, 300 円	—
光が丘パークタウンゆりの木通り北	板 橋 区 赤 塚 新 町 3-32	8 戸	8 戸	44, 400 ~ 46, 800 円	—
ビーシティ・アパートメント・イケブクロウエスト	板 橋 区 小 茂 根 2-5-10	3 戸	3 戸	35, 000 ~ 35, 500 円	—
コンフォリア春日富坂	文 京 区 春 日 1-11-18	1 戸	1 戸	37, 700 円	—

イ 異動状況

月 別	前月末	当月減		当月増		当月末		調定額	減 免 状 況	収入済額	収入未済額
			うち減免		うち減免		うち減免				
4 月	2 3 人	1 0 人		1 3 人		2 6 人		1, 027, 600 円		1, 027, 600 円	
5 月	2 6 人					2 6 人		1, 027, 600 円		1, 027, 600 円	
6 月	2 6 人					2 6 人		1, 027, 600 円		1, 027, 600 円	
7 月	2 6 人					2 6 人		1, 027, 600 円		1, 027, 600 円	
8 月	2 6 人					2 6 人		1, 027, 600 円		1, 027, 600 円	
9 月	2 6 人					2 6 人		1, 027, 600 円		1, 027, 600 円	
10 月	2 6 人					2 6 人		1, 027, 600 円		1, 027, 600 円	
11 月	2 6 人					2 6 人		1, 027, 600 円		1, 027, 600 円	
12 月	2 6 人					2 6 人		1, 027, 600 円		1, 027, 600 円	
1 月	2 6 人					2 6 人		1, 027, 600 円		1, 027, 600 円	
2 月											
3 月											
合 計								1, 027, 600 円		1, 027, 600 円	

- (2) 職員駐車場 該当なし
- 2 3 寄附物件の受納状況調べ 該当なし
- 2 4 備品の処分状況調べ

品 名 (規格・銘柄)	数量	(保管換年月日) 取得年月日	耐用 年数	取得価格	不用決定 年月日	不用とする 理由	処 分				備 考
							売却・ 売却の別	売却方法・ 売却理由	処分年月日	売却額・ 処分費用	
冷蔵庫	1	平成21年8月10日	5年	220,500円	平成30年10月3日	故障	売却	故障のため	8月30日	0円	
契印	1	昭和43年3月1日	3年	2,200円	平成30年10月3日	廃止	売却	廃止のため		0円	
合 計	2			222,700円							

- 2 5 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ
- (1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ 該当なし
- (2) 物品の照合

照合年月日	現物確認できなかった物品	現物が確認できなかった物品名	個 数
平成30年10月3日	・ 有	・ 無	

- 2 6 貸付金等状況調べ 該当なし

## 2.7 企業誘致の状況

### (1) 企業誘致に係る方針

- ・雇用の質の向上に資する足腰の強い産業構造を構築するため、県の経済成長戦略の戦略推進分野である成長3分野（医療機器分野、自動車産業、航空機分野）及びICT（鳥取県戦略産業雇用創造プロジェクト）を中心に企業誘致を進める。
- ・中でも東京においては、特にICT、医療機器などを中心に誘致活動を行う。
  - ※ 東京からの距離・輸送コストがネックとなり、製造業では関東から鳥取への立地を考える企業は少なかったこと、特に製造工場は、東北の復興と、国予算も投入しての東北への進出支援が進む中、東北よりも遠隔の鳥取県は候補になりにくいことから、製品やサービスの価格（付加価値）に占める重量や輸送費の割合が低いなど、首都圏との間での輸送コスト・通信コストが大きな不利にならない分野をターゲットとする。
- ・正規雇用の確保も考慮し、付加価値の高い事業の誘致に務める。
  - ※ 鳥取県内でも人手不足の状況となっており、低賃金で大量雇用を行うようなビジネスモデルでなく、県民所得の向上に資するような事業の誘致に努める。

### (2) 企業訪問

①訪問企業数（1月末現在） 延219社（18社／月）

#### ②内 訳

区 分	延訪問数	うち、フォロー 訪問実施数	備 考
ICT・IoT分野	162社	47社	
医療機器分野	25社	7社	
その他（製造業等）	32社	8社	ロボット、自動運転（ITでなく機械部分）等を含む
計	219社	62社	

※ フォロー訪問は、新規訪問後、何らかの見込みがありそうで、かつ、再度のアポイントに承諾が得られた社について、継続・進展を目的に実施。

#### ③鳥取県への新規立地企業（1件）

##### ア 企業概要

- ・名 称 株式会社ブライセン
- ・代 表 者 代表取締役社長 藤木 優
- ・本 社 東京都中央区明石町 8-1 聖路加タワー30 階
- ・設 立 昭和 61 年 4 月
- ・資 本 金 2 億 6 千万円
- ・従業員数 216 名：グループ計 529 名（平成 30 年 4 月 1 日現在）
- ・業務内容 AI 開発、画像処理ソリューション提供、組込データベースソフト開発

##### イ 県内への立地状況

- ・立地場所 八頭郡八頭町見槻中 154-2 隼ラボ 3 階
- ・雇用計画 5 名（5 年後 15 名）
- ・業務内容 ソフトウェア開発、AI 技術（カメラ画像認識）開発
- ・進出協定 11 月 22 日

### (3) 企業の要望、課題等

- ・各分野の企業とも、特に技術系の人材の首都圏での確保が課題となっており、鳥取県への立地を検討するに当たって、技術人材の確保が求められている。
- ・鳥取県の有効求人倍率が 1.69 倍（平成 30 年 12 月）となっており、全国 13 位の高さで地元での人材確保も困難な状況である。（正社員の有効求人倍率も 1.21 倍）  
このため首都圏をはじめ県外からの IJU ターン就職のさらなる促進が求められている。  
昨年度に開設した県立東京ハローワークの周知や、大手転職サイトの活用等、鳥取県への IJU ターン就職の取組を一層進めていく必要がある。
- ・また、現代の産業社会では、企業の必要とする人材ニーズやスキルは細分化されているため、より根本的には、県内での職業教育や職業教育機関の充実等により、長期的に県内の人材全体・技術者全体のレベルアップを図っていく必要がある。

(4) その他

- ・(公財)鳥取県産業振興機構と連携して、首都圏からの受注を目指す県内企業と首都圏の企業との橋渡しを行うべく、首都圏企業に対する県内工業製品の紹介、発注交渉等を行った。  
県内企業と首都圏企業との販路開拓において新規では163社を訪問し37件の引合案件を得た。  
なお、継続して支援している案件では、把握できた主なもので約43,000千円の受注があった。
- ・県内の医療機器企業の販路開拓や、将来的に県内企業との取引関係・協力関係構築を基盤に、首都圏の医療機器企業の誘致を実現することを目指し、(公財)鳥取県産業振興機構との連携・協力により、文京区本郷で医療機器展示商談会を開催(11月29日)して、42件の商談を行った。

2.8 県内物産の展示、宣伝、紹介の状況

(1) イベントでのPR

名 称	内 容	期 間	場 所	実施主体	事業内容
春の日本橋まつり	販売	4月8日(日)	日本橋(中央区)	東京本部、物産協会	・「とっとり・おかやま新橋館」出店販売
商工中金ロビー展	イベント	5月14日(月)～6月22日(金)	商工中金本店(中央区)	東京本部	・物産PR ・観光PR
らっきょう漬け講習会	販促PR	6月2日(土)他	アルプスはざま店(八王子市)他	東京本部、全農とっとり	・らっきょうの販促PR
大田市場「鳥取すいか」出荷セレモニー	販促PR	6月8日(金)	大田市場(大田区)	販路拡大・輸出促進課、東京本部、全農とっとり	・鳥取すいかの試食会等販促PR
TOKYO ブレジュハウス食のみやこ鳥取県を味わう会	料理提供	6月8日(金)	TOKYO ブレジュハウス(世田谷区)	東京本部	・県産食材の料理提供
スーパーおおのや山陰フェア	販売	6月8日(金)～6月11日(月)	スーパーおおのや(川崎市他)	東京本部	・県産品の販売
スーパースズキヤ境港産本マグロ・ベニズワイガニPR	販促PR	6月22日(木)	スーパースズキヤ(逗子市他)	東京本部、境港市産地協議会	・本マグロ・ベニズワイガニの試食等販促PR
京王百貨店境港産本マグロPR	販促PR	6月23日(金)	京王百貨店(新宿区)	東京本部、境港市産地協議会	・本マグロの試食等販促PR
三越日本橋境港産ベニズワイガニPR	販促PR	6月23日(金)	三越日本橋(中央区)	東京本部、境港市産地協議会	・ベニズワイガニの試食等販促PR
伊勢丹浦和「鳥取フェア」	販売	6月27日(水)～7月3日(火)	伊勢丹浦和(さいたま市)	物産協会、東京本部	・県内事業者出店販売
クインズ伊勢丹山陰山陽フェア	販売	6月28日(木)～7月4日(水)	クインズ伊勢丹(港区他)	東京本部、物産協会	・県産品の販売
スーパーいなげや倉吉スイカ販売	販売	6月中	スーパーいなげや(立川市他)	東京本部	・県産品の販売
スーパーいなげや極実スイカ販売	販売	6月下旬～7月中	スーパーいなげや(立川市他)	東京本部	・県産品の販売
農商工連携6次産業化食品商談会 in 鳥取	商談	7月3日(火)～7月4日(水)	ホテルセントパレス(倉吉市)	東京本部、鳥取県産業振興機構	・県内事業者と首都圏内卸店・量販店とのマッチング
お台場海水浴 ODAIBA PLAGE	イベント、販売	8月4日(土)～8月5日(日)	お台場海浜公園(港区)	東京本部	・「とっとり・おかやま新橋館」出店販売 ・観光PR
スーパー三徳「山陰・山陽味めぐり」	販売	8月18日(土)～8月21日(火)	スーパー三徳(新宿区他)	物産協会、東京本部	・県産品の販売
スーパーサカガミ鳥取フェア	販売	8月24日(金)～8月26日(日)	スーパーサカガミ(豊島区他)	東京本部	・県産品の販売
港区全国連携マルシェ	販売	8月26日(日)	港区立ブラタナス公園(港区)	東京本部	・「とっとり・おかやま新橋館」出店販売

大田市場「鳥取の梨」出荷セレモニー	イベント、販促PR	8月28日（火）	大田市場（大田区）	販路拡大・輸出促進課、東京本部、全農とっとり	・二十世紀梨等の試食会等販促PR
東京海上日動火災保険（株）での鳥取県物産展	販売	8月31日（金）	東京海上日動火災保険（株）（千代田区）	東京本部	・「とっとり・おかやま新橋館」出店販売
スーパーいなげや二十世紀梨・なつひめ・新甘泉販売	販売	8月下旬～9月中旬	スーパーいなげや（立川市他）	東京本部	・県産品の販売
三越銀座店「鳥取フェア」	販売	8月29日（水）～9月4日（火）	三越銀座店（中央区）	物産協会、販路拡大・輸出促進課、東京本部	・県産品の販売
横浜高島屋「鳥取大山フェア」	販売	8月29日（水）～9月4日（火）	横浜高島屋（横浜市）	物産協会、東京本部	・県内事業者出店販売
伊勢丹新宿店「鳥取フェア」	販売	9月5日（水）～9月18日（火）	伊勢丹新宿店（新宿区）	物産協会、販路拡大・輸出促進課、東京本部	・県産品の販売
ご馳走えん鳥取フェア	販売	9月18日（火）～9月30日（日）	ご馳走えん（千代田区）	東京本部	・県産品の販売
（株）スクエア・エニックスでの鳥取物産展	販売	9月19日（水）	（株）スクエア・エニックス本社（渋谷区）	東京本部	・「とっとり・おかやま新橋館」出店販売
蟹取県ウエルカニキャンペーン	イベント、販売	9月21日（金）～9月22日（土）	東京シティアイ（千代田区）	東京本部、鳥取県観光連盟	・「とっとり・おかやま新橋館」出店販売 ・観光PR
ベニズワイガニを食べる会	販促PR	9月29日（土）	コトラボ阿佐ヶ谷（杉並区）	東京本部、境港市産地協議会	・県産食材PR
山陰山陽物産観光展 in 港区役所	イベント、販売	10月4日（木）	港区役所ロビー（港区）	東京本部	・「とっとり・おかやま新橋館」出店販売
中野にぎわいフェスタ	イベント、販売	10月6日（土）～10月7日（日）	中野商店街（中野区）	東京本部	・県内事業者出店販売
東京鳥取県人会総会・懇親の集い	イベント、販売	10月8日（月・祝）	都市センターホテル（千代田区）	東京本部	・「とっとり・おかやま新橋館」出店販売
銀座料理飲食業組合「農産物チャリティ一頒布会」	イベント、販売	10月27日（土）	数寄屋橋公園（中央区）	東京本部	・県産食材・観光PR
スーパーよしや「鳥取フェア」	販売	10月27日（土）～10月30日（火）	スーパーよしや（板橋区他）	東京本部	・県産品の販売
明治大学ホームカミングデイ	イベント、販売	10月28日（日）	明治大学（千代田区）	教育・学術振興課、東京本部	・「とっとり・おかやま新橋館」出店販売
日本橋・京橋まつり	販売	10月28日（日）	日本橋（中央区）	物産協会、東京本部	・県内事業者出店販売・観光PR
伊勢丹相模原「鳥取フェア」	販売	11月7日（水）～11月13日（火）	伊勢丹相模原店（相模原市）	物産協会、東京本部	・県内事業者出店販売
あいおいニッセイ損保での鳥取県物産展	販売	11月9日（金）	あいおいニッセイ損保本社（渋谷区）	東京本部	・「とっとり・おかやま新橋館」出店販売
三井住友銀行中国・四国地方観光物産展	販売	11月14日（水）	三井住友銀行本社（千代田区）	東京本部	・「とっとり・おかやま新橋館」出店販売
日本橋三越本店「鳥取松葉がにフェア」	販売	11月14日（水）～11月18日（日）	日本橋三越本店（中央区）	物産協会、販路拡大・輸出促進課、東京本部	・県産品の販売

スーパースズキヤ「山陰フェア」	販売	11月21日(水)～11月23日(金)	スーパースズキヤ(逗子市他)	東京本部	・県産品の販売
蟹取県世界一カニサマ蟹謝祭 in Ebisu	イベント、販売	11月24日(土)	恵比寿ガーデンプレイス(渋谷区)	食のみやこ推進課、観光戦略課、東京本部	・「とっとり・おかやま新橋館」出店販売 ・県内事業者出店販売 ・県産食材・観光PR
とっとり・おかやまのジビエ	販売PR	1月13日(日)～1月14日(月)	とっとり・おかやま新橋館(港区)	食のみやこ推進課、東京本部	・県産鹿肉、猪肉のPR
スーパー三徳「山陰・山陽味めぐり」	販売	1月19日(土)～1月22日(火)	スーパー三徳(新宿区他)	物産協会、東京本部	・県産品の販売
スーパーよしや「鳥取フェア」	販売	2月1日(金)～2月28日(木)	スーパーよしや(板橋区他)	東京本部	・県内事業者出店販売
トゥーランドット臥龍居鳥取フェア	料理提供	2月8日(金)	トゥーランドット臥龍居(港区)	販路拡大・輸出促進課、東京本部	・県産食材の料理提供
とっとりジビエレストランフェア	料理提供	2月1日(金)～2月23日(土)	都内15店舗の飲食店	食のみやこ推進課、東京本部	・県産鹿肉、猪肉の料理提供
いいね! 地方の暮らしフェア	イベント、販売	2月17日(日)	サンシャインシティ(豊島区)	とっとり暮らし支援課、東京本部	・「とっとり・おかやま新橋館」出店販売 ・移住・観光PR
トゥーランドット游仙境鳥取フェア	料理提供	3月4日(月)～4月17日(水)	トゥーランドット游仙境(横浜市)	販路拡大・輸出促進課、東京本部	・県産食材の料理提供
スーパーみうらや「山陰フェア」	販売	3月14日(木)～3月18日(月)	スーパーみうらや(武蔵野市吉祥寺他)	東京本部	・県産品の販売
パラ駅伝 in TOKYO2019 ご当地物産祭	販売	3月24日(日)	駒沢オリンピック公園中央広場(世田谷区)	スポーツ課、東京本部	・「とっとり・おかやま新橋館」出店販売

※東京本部は、マスコミへのPR、関係者へのチラシ配布、メールマガジン配信、ホームページへの掲載などにより、これらの催しの広報宣伝を行うとともに、催事の企画運営、運営スタッフ派遣などの支援を行った。

## (2) マスメディアを活用した情報発信(※アンテナショップ関係を除く)

区分	件数	放映・掲載時期	番組・媒体名	情報発信の内容
新聞	22	6月中旬～7月上旬	朝日新聞、東京新聞、定年時代、日刊ゲンダイ、東京スポーツ新聞、サンケイスポーツ新聞、東京中日スポーツ新聞、日本海新聞、山陰中央新報	鳥取のすいかマスコミPRキャラバン
		8月下旬～9月下旬	朝日新聞、東京新聞、定年時代、日刊ゲンダイ、夕刊フジ、九州スポーツ、大阪スポーツ、中京スポーツ、東京スポーツ、サンケイスポーツ新聞、スポーツニッポン、日本海新聞、山陰中央新報	鳥取の梨マスコミPRキャラバン
インターネット	6	6月中旬～6月下旬	A・RING、KADOKAWAwalkerplus、TOKYO HEADLINE	鳥取すいかマスコミPRキャラバン
		8月下旬～9月上旬	A・RING、シティリビング、TOKYO HEADLINE	鳥取の梨マスコミPRキャラバン

## (3) アンテナショップのPR

### ア アンテナショップにおける主なイベント開催

名称	内容	期間	事業内容
バルコス春のバッグフェア	販売	4月6日(金)～17日(火)	・鳥取県発のブランドバッグの販売
星取県メディア発表会	イベント	4月24日(火)	・知事、篠原ともえさん、山崎直子さんらによる星取県のメディア発表会



星を探しにとりおかへ GO！（星取県イベント）	イベント 販売	4月24日（火） ～5月6日（日）	・星の綺麗な鳥取、岡山への宿泊券が当たる抽選会 ・さじアストロパークの工作キットを使ったワークショップ ・星をモチーフとしたパフェ、カクテルなどのメニューの提供
青谷中学校販売実習	販売実習	4月26日（木）	・因州和紙商品のPR販売
「大山」開山1300年記念 伯耆国フェア	イベント 販売	5月24日（木） ～30日（水）	・大山にまつわる商品（大山みどり、大山Gビールなど）の提供
鳥取産新物らっきょう 産直市	販売	5月25日（金） ～6月6日（水）	・新物の生らっきょう（根付、洗い）の本年初入荷を祝したフェア
らっきょうミニ講座	イベント	6月2, 4, 6, 7日	・産地の情報や漬け方の紹介
らっきょうまつり	販売	6月4日（月） ～30日（土）	・らっきょうを使った期間限定メニューの提供
鳥取県産すいかまつり	販売	6月8日（金） ～7月1日（日）	・鳥取県産すいかの本年初入荷を祝したフェア
鳥取すいか×ももてなし家	販売	6月8日（金） ～26日（火）	・鳥取県産のすいかを使ったすいかパフェ、すいかのピッツァなどの特別メニューを提供
日本一「ちち」ありがとう キャンペーン	イベント 販売	6月16日（土） ～24日（日）	・知事トップセールス ・白バラ牛乳、白バラグッズなどの販売
伯耆国「大山開山1,300 年祭」記念東京講演会	イベント	6月21日（木）	・大山の歴史や魅力を伝える講演会 （東京鳥取県人会との共催）
鳥取すいかカクテル教室	イベント	6月24日（日）	・大栄すいかを使ったカクテル作り ・大栄すいかを使ったおつまみの提供
鳥取県×天然生活「大山 開山1,300年記念フェア」	イベント・販売	8月9日（木）～ 21日（火）	・大山開山1,300年PR ・大山関連商品の販売 ・大山オリジナルランチの提供
梨ソフトクリームの期間 限定販売	販売	8月20日（月） ～9月5日（水）	・季節が変わり期間限定ソフトクリームも白桃から梨へ バトンタッチ
鳥取県産二十世紀梨フェ ア	販売	8月23日（木） ～9月4日（火）	・二十世紀梨、二十世紀梨関連商品の販売
蟹取県ウェルカニキャン ペーン記者発表会	イベント	8月28日（火）	・知事、益若つばささんによるウェルカニキャンペーン の記者発表会
「とっとり・おかやま」 周遊観光PRイベント	イベント	9月1日（土）	・鳥取・岡山両県を巡る人気周遊ルートの紹介
中国四国アンテナショ ップ復興キャンペーン	イベント	9月1日（土） ～30日（日）	・中国四国9県のアンテナショップが連携した西日本豪 雨復興応援イベントを実施 ・一定額以上の購入により旅行券や商品券が当たる抽選 会を実施
鳥取梨料理教室	イベント	9月2日（日）	・鳥取の梨を使用した料理教室
ご愛顧に感謝！39（サ ンキュー）価格 （4周年記念イベント）	販売	9月6日（木）～ 10月8日（月）	・人気商品を39円、390円、3,900円の特別価格で提供
ももてなしソフトの期 間限定販売 （4周年記念イベント）	販売	9月6日（木）～ 10月8日（月）	・鳥取の梨ソフトクリームと岡山の白桃ソフトクリーム をミックスした「ももてなしソフト」の提供
とりおか周年祭（4周年 記念イベント）	販売	9月6日（木）～ 10月8日（月）	・飲食店舗で「4周年特別週替りランチ」、「梨とぶど うのパフェ」、「4周年とっとり・おかやまスペシャ ルディナーコース」を提供
来館者200万人セレモニ ー	イベント	9月7日（金）	・来館者通算200万人突破を記念したイベント
とりおかビアカクテル の提供（4周年記念イベ ント）	販売	9月23日（日） ～10月8日（月）	・鳥取は大山Gビールと梨、岡山は独歩ビールと桃を組 み合わせた特別なビールカクテルを提供
とっとりキャラクター フェア（4周年記念イベ ント）	販売	9月26日（水） ～10月8日（月）	・まんが王国とっとりを代表するゲゲゲの鬼太郎や名探 偵コナンなどのグッズを販売

梨の詰め放題（4周年記念イベント）	販売	9月28日（金）～30日（日）	・先着50名に、新甘泉の詰め放題を提供
鳥取県境産紅ずわい蟹フェア	販売	10月1日（月）～14日（日）	・鳥取県産の紅ズワイガニを使用した生春巻きやかにクリームコロッケなどのメニューを提供
倉吉農業高校販売実習	販売実習	10月12日（金）、11月22日（木）	・農業実習で育てた家畜・野菜の加工品を販売
鳥取県産新米食べ比べ教室	イベント	10月13日（土）	・鳥取県産の新米4品の食べ比べを行う教室を開催
「ミシュランガイド京都・大阪+鳥取2019」販売記念	イベント	10月20日（土）	・知事トップセールス ・ミシュランガイドに鳥取の掲載を記念して紅ずわい蟹重のふるまい
ぱにーにフェア&鳥取の旨いもんフェア	販売	10月23日（火）～28日（日）	・ぱにーにのパン、地元人気店のお菓子や白バラシリーズ・大山ハムなどを販売
鳥取県境産紅ずわい蟹&岡山県虫明産牡蠣フェア	販売	11月1日（木）～14日（水）	・紅ズワイガニを使用したメニューの提供
在京韓国メディアの知事インタビュー	イベント	11月13日（火）	・県の取り組み等に関する知事インタビュー
陶器と因州和紙クラフトフェア	販売	11月21日（水）～28日（水）	・鳥取の陶器と因州和紙をテーマにしたフェア
鳥取県産柿の料理教室	イベント	11月24日（土）	・鳥取の柿を使った料理教室を開催
親がにの試食販売&岡山野菜フェア	イベント	11月24日（土）～25日（日）	・親がにのみそ汁を試食提供
ももてなし家×とっとり蟹フェア	販売	11月24日（土）～30日（金）	・紅ズワイガニを使用したメニューの提供
鳥取市菓子製造組合創立百周年フェア	販売	11月26日（月）	・鳥取市菓子製造組合の100周年を記念して地元の和菓子やローカルフード（スイーツ）の販売
パルコスクリスマスバッグフェア	販売	11月30日（金）～12月11日（火）	・秋冬新作をはじめとしたブランドバッグのフェア
湯梨浜町キャンペーン	販売	12月4日（火）	・湯梨浜町の自慢の逸品（東郷池産シジミ、野花梅を使った梅みそなど）を取り揃えて提供
日野高校販売実習	販売実習	12月8日（土）、9日（日）	・農業実習で製造したトマトケチャップなどの加工品の試食販売
とっとり地酒楽宴	イベント	12月9日（日）	・鳥取の地酒・旬の味覚を鳥取の器で楽しむ会
鳥取野菜フェア	販売	12月15日（土）～16日（日）	・産地直送の野菜（白菜、大根、白ネギなど）を特別価格で提供
鳥取県・岡山県純米酒・吟醸酒・カップ酒フェア&備前焼フェア	販売	12月21日（金）～30日（日）	・鳥取県・岡山県の地酒などのPR、販売
鳥取・岡山のお雑煮	販売	1月4日（金）～14日（月）	・鳥取の小豆雑煮、岡山のぶり雑煮を提供
とっとり・おかやま地域ブランドフェア	販売	1月11日（金）16日（水）	・東伯牛、大山ブロッコリーなどの試食やワークショップを実施
とっとり・おかやまのジビエ	販売	1月13日（日）～2月28日（木）	・鳥取、岡山の猪肉、鹿肉を使ったメニューを期間限定で提供
在京韓国メディアの知事インタビュー	イベント	11月13日（火）	・県の取り組み等に関する知事インタビュー
鳥取県×松竹芸能「とっとり芸人 冬の陣」	イベント	2月8日（金）	・鳥取県出身若手芸人による県PR
米子南高校販売実習	販売実習	2月17日（日）	・生徒が企画開発した猪肉のおかず味噌、あかもくを材料としたてんぷらなどを試食販売
ピンクフェア	イベント 販売	2月20日（水）～3月4日（月）	・JR西日本ハローキティ新幹線グッズ、ピンク商品の特別販売とひな祭りフェアをミックス
鳥取県×旅行読売「ひのDAY」	イベント	2月21日（木）	・鳥取県日野郡の観光・物産PR

J-WAVEラジオ「STEP ONE 鳥取県」 公開収録イベント	イベント	2月28日（木）	・鳥取県の魅力発信
-------------------------------------	------	----------	-----------

※この他、各種物産展等において、アンテナショップの広報宣伝を行った。

#### イ 媒体掲載

区分	件数	媒体
テレビ、ラジオ	19	日本テレビ「PON!」、東京メトロポリタンテレビジョン「TOKYO MX NEWS」、NHK「首都圏ネットワーク」、フジテレビジョン「プライムニュースイブニング」、テレビ朝日「スーパーJチャンネル」、テレビ東京「朝の!さんぽ道」、東京ケーブルネットワーク「東京ふるさとネットワーク」、TBS「Nスタ」、BSSラジオ「ビタミン! Saturday」、TOKYO FM「中西哲生のクロノス」等
新聞、雑誌等	67	東京新聞（夕刊）、日本海新聞、山陰中央新報、東京中日スポーツ、毎日新聞、定年時代、日本経済新聞（夕刊）山陽新聞、リビング東京、とっておきの港区 2018 秋号、女性セブン、週刊女性等
インターネット	17	港区観光情報 Visit Minato City、港区観光協会 Facebook、TOKYO HEADLINE、OZ mail、ウォーカープラス、Pouch「ポーチ」、AERA dot.、日本全国お取り寄せ手帳 WEB 等

※この他、県物産、観光等に関する各種雑誌取材等において、アンテナショップの広報宣伝を行った。

#### 2.9 観光宣伝の状況

##### (1) 首都圏での PR イベント実施（62 件）

4月	春の日本橋まつり、武蔵野桜まつり、琴浦会東日本地区交流会、米子高専首都圏同窓会、日本旅行記者クラブ春季情報交換会、星取県メディア発表会
5月	大橋小学校での梨交流、紫友会東京支部総会、商工中金本店における鳥取県ロビー展
6月	商工中金本店における鳥取県ロビー展（前月からの継続）、中国ブロック観光情報交換会、角盤会、ふる里鷺が峰会、伯耆国「大山開山 1,300 年祭」記念東京講演会
7月	東京東雲会、東京かしのは会、東因会、春日大社・鳥取県共同発表会、「お台場海水浴」での鳥取県・北栄町 PR イベント
8月	「シティOL夏祭り 2018」、鳥取県×天然生活「大山開山 1,300 年記念フェア」、「ODYSSEY JAPAN SUMMER 2018 POPUP」、「MATSURI JAPAN」での郷土芸能の披露、港区全国連携マルシェへの出店、JR 東海ツアーズ品川支店での観光 PR、蟹取県ウェルカニキャンペーン記者発表会、東京海上日動火災保険（株）での鳥取県物産展
9月	東京いも太会、大橋小学校での梨交流、JR 東海ツアーズ新横浜支店での観光 PR、蟹取県ウェルカニキャンペーンイベント、ツーリズム EXPO ジャパン
10月	明治大学連携講演会、関東なんぶ会、松戸まつり、中野にぎわいフェスタ、東京鳥取県人会総会・懇親の集い、中国ブロック観光情報交換会、関東米工会、「ミシュランガイド京都・大阪+鳥取 2019」販売記念 PR、鳥城会、蟹取県からトリピーがやってきた！観光 PR
11月	あいおいニッセイ損保での鳥取県物産展、「鳥取県は蟹取県になりました」フェア、めぐろ童謡コンサート、在京韓国メディアの合同知事インタビュー、関東日南町人会、柏朋会、東京米城会、東京水陵会、東京鴨水同窓会
12月	明治大学連携講演会、大橋小学校での梨交流、東京溝口会
1月	かにスタンプラリー2019、東京鳥取県人会賀詞交歓会、旅行新聞新社祝賀会、鳥取県ゆかりメディア懇談会
2月	鳥取県×松竹芸能「とっとり芸人 冬の陣」、中国ブロック観光情報交換会、鳥取県×旅行読売「ひのDAY」、J-WAVEラジオ「STEP ONE 鳥取県」公開収録イベント

##### (2) マスメディアを活用した情報発信

区分	件数	媒体
テレビ	16	東京MXテレビや千葉テレビのニュースや情報番組などで旬の観光情報（星取県、蟹取県）が放送。 テレビ朝日、フジテレビ、日本テレビ、TBS、毎日テレビ、読売テレビなどで蟹取県、大山、三徳山、皆生温泉など鳥取県の観光や旬の情報が放送。
新聞・雑誌等	60	Discover Japan、Hanako、旅行読売、旅の手帖、ひととき、旬刊旅行新聞、天然生活などで大山開山 1,300 年祭、大山、三徳山、日野などの観光情報や星取県、蟹取県の取組が掲載。
インターネットメディア	—	JAPAN TODAY、SAVVY TOKYO、旅行読売 WEB、エキサイトニュース、観光経済新聞 WEB、松竹ニュース、デイリースポーツ、日刊スポーツなどでイベントの様子が旬の観光情報が配信。

### (3) 旅行会社への情報提供

通年	JTB、近畿日本ツーリスト、ANA セールス、日本旅行、クラブツーリズム、三越トラベルなどの旅行社を観光プロモーターとともに訪問等して旬の観光情報を提供。
6月	中国ブロック観光情報交換会(39名)で大山開山1,300年祭等を紹介。
10月	中国ブロック観光情報交換会(40名)で蟹取県等を紹介。
2月	中国ブロック観光情報交換会(37名)で大山の魅力、ジオコムス等を紹介。

### (4) 観光相談と紹介等

東京本部及びとっとり・おかやま新橋館への来所相談 4月～1月(累計):1,031件

#### 相談事例

- ・山陰デスティネーションキャンペーンの詳細情報について知りたい。大山開山1300年イベントとあわせて観光したい。
- ・大山登山計画中。気候的にはどうか。登山ルート、宿泊について知りたい。
- ・往復でそれぞれ鳥取砂丘コナン空港、米子鬼太郎空港を利用して鳥取県内を回りたい。お勧めの観光地と食について情報を教えてほしい。

## 30 移住定住・就業支援の状況

### (1) 移住定住・就業支援に係る取組(大学との連携に係るものを除く)

名 称	期 日	場 所	相談者
住む×働く×鳥取県移住フェア(ふるさと鳥取県定住機構) (※)	H30.05.19	東京交通会館	就職7組 移住5組
鳥取県・岡山県連携「移住休日相談会」(両県、ふるさと鳥取県定住機構) (※)	H30.06.23	東京交通会館	3人
とっとりくると(鳥取県地域活性化雇用創造プロジェクト推進協議会)	H30.06.27	東京交通会館	17人
JICAボランティア 自治体交流会(JICA)	H30.08.28	二番町センタービル	5人
ふるさと回帰フェア(ふるさと回帰支援センター)	H30.09.09	東京国際フォーラム	15組
とっとりくると(鳥取県地域活性化雇用創造プロジェクト推進協議会)	H30.09.14	東京交通会館	18人
鳥取県学生寮清和寮・就活セミナー(東京本部)	H30.10.28	清和寮	30人
鳥取県IJUターンBIG相談会(ふるさと鳥取県定住機構) (※)	H30.10.28	東京交通会館	就職23組 移住10組
とっとり移住休日相談会(就職)&とっとりくると(SB) (ふるさと鳥取県定住機構、県地プロ協議会) (※)	H30.11.10	東京交通会館	17人
鳥取県学生寮明倫館・就活セミナー(東京本部)	H30.11.18	明倫館	45人
ワクワク飛行機ツアー(東京本部)	H30.11.26・27	鳥取県内	20人
鳥取県・岡山県連携「移住休日相談会」(両県、ふるさと鳥取県定住機構) (※)	H30.12.08	とっとり・おかやま新橋館	3人
JOIN移住交流&地域おこしフェア(移住・交流推進機構)	H31.01.20	東京ビッグサイト	5人
とっとり移住休日相談会(就職)&とっとりくると(SB)(ふるさと鳥取県定住機構、県地プロ協議会) (※)	H31.01.26	東京交通会館	14人
地域の魅力発信!移住交流フェア	H31.02.03	東京国際フォーラム	21人
いいね!地方の暮らしフェア(日本創世のための将来世代応援知事同盟)	H31.02.17	池袋サンシャインシティ文化会館	13人
鳥取ライフワークスタイル(鳥取県地域活性化雇用創造プロジェクト推進協議会)	H31.02.17	吉祥寺ポケット	相談0人 (参加1人)
地方創生プロジェクト移住・交流フェア(グリッドグループHD)	H31.02.23	ベルサール渋谷ガーデン	43人
首都圏大学進学予定者の集い	H31.03.18・19	鳥取・倉吉・米子	一人

大手転職サイト主催イベントの活用	リクナビ転職フェア（県・地プロ協議会合同出展）	H30. 07. 16	東京国際フォーラム	77人
	DODA転職フェア	H30. 10. 11	東京ドームシティ（プリズムホール）	38人
	リクナビ転職フェア	H30. 11. 24	東京国際フォーラム	54人
移住休日相談会	4/21、5/19、6/23、7/22、8/5、9/29、10/28、11/10、12/8、1/26、2/24、3/10		東京交通会館 とっとり・おかやま新橋館	139人
平日ナイター相談会	4/11、5/9、6/6、7/18、8/29、9/12、10/10、12/5、1/9、2/6、3/6		とっとり・おかやま新橋館	31人

（※）は、毎月の移住休日相談会を兼ねて実施したイベント。

## （２）首都圏の大学等との連携

- ① 大学でのＵＩターン就職相談会：１２大学（１７回）、２０人
- ・神奈川大学 ２人（6/11、11/13）
  - ・中央大学 １人（12/11、1/16）
  - ・帝京大学 １人（6/28）
  - ・東海大学 ０人（12/5）
  - ・明治大学 ０人（12/19）
  - ・日本大学 ４人（2/19）
  - ・専修大学 ７人（6/22、10/9、11/3、12/10）
  - ・亜細亜大学 １人（6/27）
  - ・高崎経済大学 ０人（11/14）
  - ・青山学院大学 ０人（12/7）
  - ・拓殖大学 ０人（1/11）
  - ・東京農業大学 ４人（3/7）
- ② その他の主催事業等
- ・中央大学学生とOBOGとの交流会 ２名（11/22）
  - ・早稲田大学稲門会（学生県人会）との連携により大学祭で鳥取県ブースを出展して魅力を発信。出身学生自身も、PR活動を通じて県の魅力を再認識。稲門祭（10/21）、早稲田祭（11/3・4）。

## ３ １ 県外本部・代表部庁舎に入居している団体等の調べ

（平成３１年１月３１日現在）

団体名	職員数 (人)	当初入居 の年月日	面積 (㎡)	職員１人当 たりの面積 (㎡)	使用料 貸付料 (月額) (円)	減免 率 (%)	共益費等の 負担方法	備 考
（公財）鳥取県産業 振興機構	1	平成１３年 ４月１日	3.3	3.3	169,356		職員数で案分	
（一財）鳥取開発公 社	1	平成２４年 ４月１日	3.3	3.3	169,356		職員数で案分	
（大）鳥取大学	1	平成２６年 ４月１日	3.3	3.3	169,356		職員数で案分	
（公社）鳥取県観光 連盟	1	平成１９年 ４月１日	3.3	3.3	169,356		職員数で案分	
（一社）鳥取県物産 協会	1	平成２６年 ４月１日	3.3	3.3	169,356		職員数で案分	
（公財）ふるさと鳥 取県定住機構	2	平成１６年 ４月１日	6.6	3.3	0	100		県委託事業による 駐在のため。

